梅雨明けに関するお知らせ

平成29年8月2日 福島地方気象台

本日、仙台管区気象台は、「東北地方は、8月2日ごろに梅雨明けしたとみられます」と発表しました。

東北地方は、湿った東風の影響で太平洋側で曇っている所もありますが、 晴れている所が多くなっています。向こう一週間、日本海側は高気圧に覆 われて晴れる日が多いでしょう。太平洋側は湿った東風の影響で曇りとな る日もありますが、高気圧に覆われて晴れる日が多くなる見込みです。 このため、東北地方は8月2日ごろに梅雨明けしたとみられます。

(参考事項)

東北南部

平年の梅雨明け 7月25日ごろ 昨年の梅雨明け 7月29日ごろ

東北南部の梅雨入りを発表した6月21日から、8月1日までの降水量の合計(速報値) と同期間の平年値(かつこ内)は、次のとおりです。

福島 260.5ミリ(228.5ミリ) 白河 292.0ミリ(292.3ミリ) 小名浜 132.5ミリ(218.3ミリ) 若松 345.5ミリ(240.3ミリ) 以下はアメダス観測所の値

相 馬 259.0ミリ (249.5ミリ)

郡 山 243.0ミリ (252.2ミリ)

田島 357.5ミリ(259.0ミリ)

(平年値は1981~2010年の観測値に基づくものです。)

(注意事項)

- ・梅雨は季節現象であり、梅雨入りと梅雨明けには、平均的に5日程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本情報で発表した期日が変更となる場合があります。